



銅鉢

熊野神社の什物の一つであるこの銅鉢は高さ二八センチ、口径六一・五センチの朝顔型の鉢で、表に

「陸奥国会津山郡熊野山新宮

證誠殿御鉢 大旦那妙悟

曆應四年 辛己 六月三日大勸進比丘尼明月

大旦那平内次郎

大工 圓 阿

同子息定 能

結縁衆十万人」

の銘がきざまれている。

曆應四年は一二四一年である。

この銅鉢は、神仏の前に米飯を供える食器の一種で、修験道関係に用いられ、洗米や賽銭などを受けたものである。

所在地 慶徳町新宮字熊野 熊野神社

指定年月日 昭和三十四年十二月十八日